

概要版

第2次 朝倉市 総合計画

2019年度▶2022年度

水ひかる
朝倉

人、自然、
歴史が織りなす

基本構想

目指すまちの姿（将来都市像）

人、自然、歴史が織りなす 水ひかる 朝倉

朝倉市にとって、水は貴重な地域資源であり、市民の暮らしに多大な恩恵をもたらす存在です。また、朝倉市の山間部を源流とする水の流れは、筑後川、そして有明海へと流れ、市内だけにとどまらず、流域に豊かな恵みをもたらし、多くの人々の暮らしに潤いをもたらしています。

一方で近年の豪雨災害等、時として水は脅威となり、大きな被害をもたらすことがあります。古くから、豊かな自然とそこに暮らす人々によって育まれた豊富で良質な水を活かし、大切にし、水とともに朝倉市は発展してきた歴史があります。

その水に加え、朝倉市には恵まれた豊かな自然環境、美しい景観、地域に根付く多種多様な歴史・文化といった多彩な魅力があります。

それらを磨き、組み合わせ、より一層輝くまちの姿に朝倉市に住む人・訪れる人が心地良さや安らぎを感じ、住み続けたい、住んでみたいと思うまちを目指します。

あわせて、朝倉市が甚大な被害を受けた「平成 29 年 7 月九州北部豪雨災害」からの復旧・復興を経て、被災前よりも全ての世代に元気と笑顔があふれ、再び輝く朝倉市を目指すという想いも込め、「人、自然、歴史が織りなす 水ひかる 朝倉」を目指すまちの姿とします。

計画の概要

●計画策定の趣旨

平成 20(2008) 年 3 月に合併後最初の総合計画の策定から 10 年以上が経過し、少子高齢化や人口減少の進展等、市を取り巻く環境は大きく変化しました。特に「平成 29 年 7 月九州北部豪雨」は市内各地に甚大な被害をもたらし、今後長期にわたり、復旧・復興に向けた取り組みを強力に推進しなければなりません。こうした環境の変化に的確に対応し、朝倉市の特色を生かした魅力あるまちづくりを進めるため計画を策定するものです。

●計画の位置づけ

市の最上位計画です。市が目指すまちの姿（将来都市像）、市政の各分野における施策や基本事業の目指す姿を示し、総合的かつ計画的な行政運営を行うための指針となります。

●計画の構成と期間

①基本構想

計画期間 概ね10年

目指すべき将来の市の姿やまちづくりの方向性を示したものです。

②基本計画

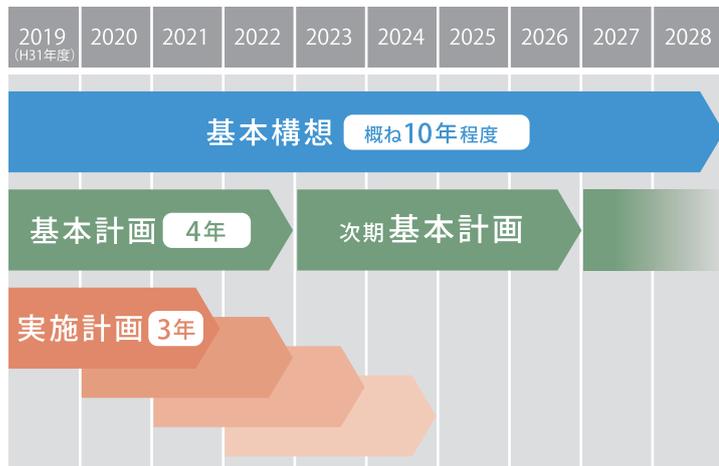
計画期間 4年間

基本構想を実現するための施策を体系的に示したものです。

③実施計画

計画期間 3年間

基本計画の施策を効果的に推進する事業の内容等を示したものです。(1年毎に見直し)



基本計画

9つの基本目標と展開する施策・基本事業

目指すまちの姿(将来都市像)を実現するため、基本計画に9つの基本目標を立て、29の施策、111の基本事業を展開します。展開する基本事業のうち20の基本事業については重点分野とし、特に重点的に取り組みます。また、「災害からの復旧・復興」「地方創生の推進」の取組を横断的に取り組む重点分野として定め、施策のくくりにとられずに連携しながら取り組みます。

目指すまちの姿(都市将来像)

人、自然、歴史が織りなす 水ひかる 朝倉

9つの基本目標と施策・基本事業

基本目標	基本目標	基本目標	基本目標	基本目標	基本目標	基本目標	基本目標	基本目標
1	2	3	4	5	6	7	8	9
災害や危機に強く、安全・安心が実感できる暮らしの実現	人がつながり、支えあう活力ある地域社会の創造	誰もが健やかで、いきいきと暮らせる保健福祉の充実	次代につなぐ良好な環境の保全	豊かな地域資源を活かした産業、観光の振興	快適で住みよい都市基盤の充実	笑顔があふれ、将来に夢や希望をもち飛躍できる子どもの育成	生涯にわたる学び、活動の推進	透明性・効率性の高い持続可能な行財政運営

29の施策 111の基本事業

- 数値目標を設定
- 20の基本事業を重点分野として設定



横断的に取り組む重点分野①

災害からの復旧・復興

(「朝倉市復興計画」に基づく
施策・事業)

- 1日も早い復旧・復興に向けた取組



横断的に取り組む重点分野②

地方創生の推進

(「朝倉市人口ビジョン・朝倉市総合
戦略」に基づく施策・事業)

- 人口減少に歯止めをかけ、活力あるまちづくりを進める取組

基本目標と施策の目指す姿

基本目標 1

災害や危機に強く、安全・安心が実感できる暮らしの実現

施策	施策の成果指標		現状値	目標値	基本事業
	現状値	目標値			
施策 1 防災・減災対策の推進	市民、地域、行政の防災対策に安心感を持つ市民割合	58.1%	80.0%	①消防体制の充実 ②地域防災力の強化 重点 ③防災意識の向上 重点 ④災害発生防止の対策 ⑤市の防災体制の整備	
	消防・救急体制に安心感を持つ市民割合	83.8%	90.0%		

(目指す姿) 行政及び市民の防災・減災対策が推進され、被害が最小限に抑えられています。

施策	施策の成果指標		現状値	目標値	基本事業
	現状値	目標値			
施策 2 交通安全・防犯対策の推進	交通事故発生件数(年)	311件	220件	①交通安全意識の啓発 ②交通安全施設の整備 ③防犯対策の推進 ④未成年者の非行・犯罪防止 ⑤消費者保護の推進	
	交通事故死亡数(年)	6人	0人		
	犯罪発生件数(年)	317件	0件		

(目指す姿) 交通事故・犯罪が減少しています。

基本目標 2

人がつながり、支えあう活力ある地域社会の創造

施策	施策の成果指標		現状値	目標値	基本事業
	現状値	目標値			
施策 3 市民協働のまちづくり	市民と行政が協力してまちづくりをしていると思う市民の割合	51.3%	55.0%	①地域コミュニティ活動の推進 重点 ②市民活動の推進 ③協働によるまちづくり意識の醸成	
施策 4 地域福祉の推進	地域福祉活動に参加している市民の割合	33.5%	50.0%		①地域福祉活動の推進

(目指す姿) 市民がまちづくりの主役となり、誇りと愛着を感じる地域社会が形成されています。

施策	施策の成果指標		現状値	目標値	基本事業
	現状値	目標値			
施策 5 人権が尊重されたまちづくり	この1年間に自分の人権が侵害されたと思う市民割合	26.8%	21.0%	①教育・啓発の推進 重点 ②人権・同和問題に関する相談・支援体制の充実 ③男女共同参画の推進	
	この1年間に人権を傷つけたことがあると思う市民割合	17.7%	14.0%		

(目指す姿) 地域で支え合い、助け合うまちづくりが進められています。

施策	施策の成果指標		現状値	目標値	基本事業
	現状値	目標値			
施策 6 健康づくりの推進	健康だと思う市民割合	72.6%	80.0%	①生活習慣の改善 ②疾病の予防と健康管理 重点 ③医療体制の充実	
施策 7 高齢者福祉の推進	自立高齢者の割合	81.7%	76.0%		①健康・介護予防の推進 ②介護サービス・日常生活支援の充実 重点 ③生きがいづくりと社会参加の推進 ④安全・安心な生活への仕組みづくり
	高齢者福祉に関する満足度	82.3%	83.6%		

(目指す姿) 市民一人ひとりの人権が尊重され、周囲の人の人権を尊重できる人が増えています。

基本目標 3

誰もが健やかで、いきいきと暮らせる保健福祉の充実

施策	施策の成果指標		現状値	目標値	基本事業
	現状値	目標値			
施策 8 障がい者福祉の推進	障がい福祉サービスの延利用者数	8,696人	9,800人	①自立支援の促進 ②地域生活支援の基盤づくり ③社会参加の促進と就労支援 ④療育サービスの充実 ⑤バリアフリーの推進	
施策 9 社会保障の適正な運営	設定しない	—	—		①国民健康保険制度の適正な運営 ②後期高齢者保険制度の適正な運営 ③介護保険制度の適正な運営 ④生活保護(世帯)への自立支援

(目指す姿) 生涯を通じて、健康でこころ豊かに暮らすことができます。

施策	施策の成果指標		現状値	目標値	基本事業
	現状値	目標値			
施策 6 健康づくりの推進	健康だと思う市民割合	72.6%	80.0%	①生活習慣の改善 ②疾病の予防と健康管理 重点 ③医療体制の充実	
施策 7 高齢者福祉の推進	自立高齢者の割合	81.7%	76.0%		①健康・介護予防の推進 ②介護サービス・日常生活支援の充実 重点 ③生きがいづくりと社会参加の推進 ④安全・安心な生活への仕組みづくり
	高齢者福祉に関する満足度	82.3%	83.6%		

(目指す姿) できるだけ長く健康な状態を保ち、介護が必要な状態になっても各種サービスや地域の支え合いにより、安心して生活できています。

施策	施策の成果指標		現状値	目標値	基本事業
	現状値	目標値			
施策 8 障がい者福祉の推進	障がい福祉サービスの延利用者数	8,696人	9,800人	①自立支援の促進 ②地域生活支援の基盤づくり ③社会参加の促進と就労支援 ④療育サービスの充実 ⑤バリアフリーの推進	
施策 9 社会保障の適正な運営	設定しない	—	—		①国民健康保険制度の適正な運営 ②後期高齢者保険制度の適正な運営 ③介護保険制度の適正な運営 ④生活保護(世帯)への自立支援

(目指す姿) 障がい者が安心して生活し、社会参加できています。

施策	施策の成果指標		現状値	目標値	基本事業
	現状値	目標値			
施策 9 社会保障の適正な運営	設定しない	—	—	①国民健康保険制度の適正な運営 ②後期高齢者保険制度の適正な運営 ③介護保険制度の適正な運営 ④生活保護(世帯)への自立支援	

(目指す姿) 社会保障制度の利用により、健やかに安心して暮らすことができます。